

[コラム]

『ジーニアス総合英語』 来春誕生！

編集部



『ジーニアス総合英語』

「ジーニアス」ブランドの新商品『ジーニアス総合英語』が来春誕生します。発信型英和辞典の先駆けと言える『ジーニアス英和辞典』はその丁寧な語法解説でご好評をいただいておりますが、『ジーニアス総合英語』はいわば「文法版のジーニアス」です。

『ジーニアス総合英語』は「コミュニケーションのための英文法」を意識した解説を目指し、高校生が4技能の土台としての文法力を身につけるのに役立つようになっていきます。日々の学習はもちろん、大学入試のための勉強のよきパートナーともなってくれるはずです。

編集主幹は、*Departure English Expression* の編集主幹である山岡憲史先生と『ジーニアス英和辞典 第5版』(G5) 編集委員の中邑光男先生。高校生向けの教科書・辞書に深く関わっているお2人だからそのツボを押さえた解説となっています。なお、編集委員には英語指導の経験が豊富な高等学校や予備校の先生も含まれています。

『ジーニアス総合英語』の大きな特長は、G5と内容的に連携していることです。ポイントとして例えば以下の3つを挙げることができます。

① G5の用例を取り入れている。

「辞書は用例が命」ですから、G5の用例も、ネイティブチェックをはじめ何重ものチェックを経て掲載に至っています。その信頼できる英文を『ジーニアス総合英語』にも取り入れています。また、G5も一緒に使用している高校生なら、G5で見た英文を『ジーニアス総合英語』で見る（逆

もあります）ことになりますから、英語表現の定着にもつながるでしょう。

② 間違いやすいことを非文情報で示している。

『ジーニアス英和辞典』が人気を得た理由の一つに、(×で示した) 非文情報が充実していることがあります。非文情報は『ジーニアス総合英語』にも多く載せています。学習者が間違いやすいことがあらかじめ示してあったり、文法的に正しいと見なせるか微妙な表現にジャッジを下してあったりすることは、学習者はもちろん、先生方にも有益だと思います。

③ 「Question Box」で学習者の疑問に答える。

『ジーニアス総合英語』にはいくつかのコラムがありますが、中でも目玉は「Question Box」です。文法・語法的に興味深いことや掘り下げて知っておくとよいことが、Q&A形式で説明されています。コラムの執筆はG5の語法担当編集委員であり、『英語教育』誌の「Question Box」の回答者でもある柏野健次先生が担当。したがって、当然、G5の語法記述がベースになっています。

『ジーニアス総合英語』には準拠テキストとワークブックをそれぞれ3種類ご用意いたします。授業形態に合わせてお選びいただけます。また、問題作成ソフトや英文音声もご用意します。

詳しくは本誌21ページとパンフレット、そして5月出来予定の一部見本をご覧ください。秋には見本本で全体をご確認いただける予定です。

*

新しい「ジーニアス」の誕生にご期待ください！